



道からはじまる街づくり

株主のみなさまへ

2020年度 中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで



日本道路株式会社

(証券コード 1884)



代表取締役社長

久松博三

株主のみなさまには平素より格別のご支援を賜り誠に有難く心からお礼申し上げます。
まず、このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々やご遺族のみなさまに謹んで哀悼の意を表しますとともに、罹患された方々の一日も早いご回復をお祈り申し上げます。

さて、当社グループは、昨年度「中期経営計画2019（2019～2023年度）」を策定し、企業価値向上に向けた6つの重要課題として「民間受注の拡大」「営業利益率の向上」「働き方改革の推進」「安全衛生目標の設定」「環境目標の設定」「コンプライアンスの徹底」を掲げました。2年目を迎えた今年度は、コロナ禍で社会環境が大きく変化していますが、中期経営計画の目標達成に向け、6つの重要課題に対する施策をより具体化させることに重点を置いており、その進捗は概ね順調に推移しております。

当社グループは、今後も、社会インフラを支える企業として、社是・社訓に「スピードと徹底」を加えてESG課題に取り組み、また顧客満足度向上のための「道づくり」「街づくり」に誠実に取り組み、サステナブルな社会づくりに必要とされる企業となることを、役職員一丸となって目指してまいります。

社是・社訓

社是

創意研鑽 協調親和 信用高揚

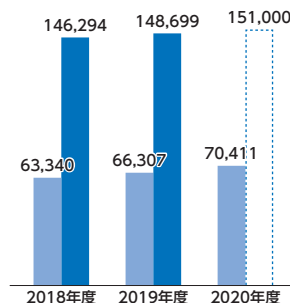
社訓

- | | |
|-----------|-------------------|
| 一、創意を活かし | 技術の向上と業務の改善に努めよう |
| 一、責任を自覚し | 緻密な計画と果敢な実行に徹しよう |
| 一、誠意を尽くし | 相互の協調と秩序の確立に努めよう |
| 一、身心を健全にし | 明朗な職場と幸福な家庭を築こう |
| 一、社業に専念し | 会社の繁栄を通じて社会に貢献しよう |

第2四半期決算ハイライト（連結）

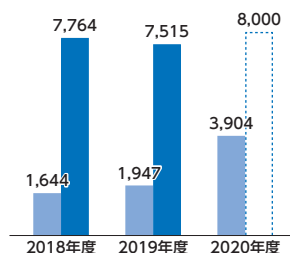
総売上高

70,411百万円
前年同期比6.2%増



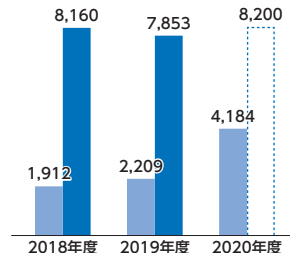
営業利益

3,904百万円
前年同期比100.5%増



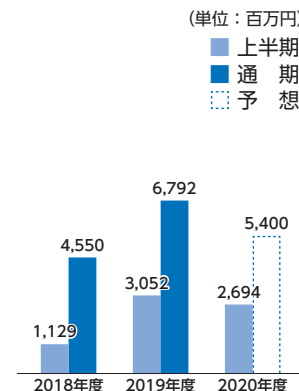
経常利益

4,184百万円
前年同期比89.4%増



親会社株主に帰属する四半期純利益

2,694百万円
前年同期比11.7%減



(単位：百万円)

■ 上半期
■ 通期
□ 予想

当上半期の日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せないなか、先行き不透明な状況で推移しました。当社グループの主要事業である建設業界におきましては、政府建設投資が引き続き20兆円を上回る水準で堅調に推移する見通しですが、民間建設投資は新型コロナウイルス感染症の影響による業績悪化を受け、企業の設備投資マインドが慎重化しております。

このような状況下、当社グループは官庁工事の受注拡大のため総合評価・積算精度等の向上を図ってまいりました結果、工事受注高は717億6千万円（前年同期比22.1%増）、工事売上高は573億7千4百万円（同8.2%増）となり、製品等を含めた総売上高につきましては704億1千1百万円（同6.2%増）となりました。

利益につきましては、建設事業における工事売上高の増加に加え、製造・販売事業における原材料が低価格で推移したこと等により、営業利益は39億4百万円（同100.5%増）、経常利益は41億8千4百万円（同89.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に独占禁止法関連損失引当金戻入額16億6千1百万円を特別利益に計上したことにより、対前年同期比3億5千8百万円減の26億9千4百万円（同11.7%減）となりました。

通期の業績予想につきましては、現時点では2020年5月21日に公表した業績予想を変更しておりません。（総売上高で1,510億円、営業利益で80億円、経常利益で82億円、親会社株主に帰属する当期純利益は54億円）

セグメント情報（連結）

■ 建設事業

売上高 前年同期比
573億円 (8.2%増)



国道45号線／岩手県

■ 賃貸事業

売上高 前年同期比
28億円 (5.5%増)



休憩スペース・トイレ・冷蔵庫等を完備し、快適な車内で場所を選ばず事務作業が可能となる「マルチ Job Car」

■ 製造・販売事業

売上高 前年同期比
92億円 (1.7%減)



泉北りんかい合材センター

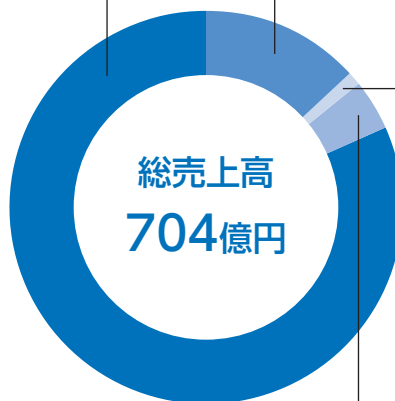
■ その他（※）

売上高 前年同期比
9億円 (20.7%減)



妙高高原体育館（温水トレーニングプール）

※ 不動産業、コンピュータソフトウェアの開発及び販売、事務用機器の販売、保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他



第2四半期受注の概要（連結）（2020年4月1日から2020年9月30日まで）

	2020年度	前年同期比
	百万円	%
建設事業	71,760	22.1
製造・販売事業	9,253	△1.7
賃貸事業	2,875	5.5
その他	907	△20.7
合計	84,797	17.7

第2四半期決算概要（連結）

連結貸借対照表（2020年9月30日現在）

（単位：百万円）

資産の部		負債の部	
流動資産	105,176	流動負債	48,908
現金預金	29,953	支払手形・工事未払金等	26,402
受取手形・完成工事未収入金	49,556	電子記録債務	6,248
電子記録債権	3,050	短期借入金	400
有価証券	1,999	未成工事受入金	2,968
商品	1,474	完成工事補償引当金	56
未成工事支出金	1,256	工事損失引当金	376
原材料	761	その他	12,456
その他	17,156	固定負債	11,099
貸倒引当金	△31	長期借入金	9,500
		退職給付に係る負債	1,168
		その他	431
		負債合計	60,008
		純資産の部	
固定資産	41,344	株主資本	84,907
有形固定資産	33,700	資本金	12,290
土地	16,841	資本剰余金	14,540
その他（純額）	16,859	利益剰余金	59,753
無形固定資産	502	自己株式	△1,676
投資その他の資産	7,142	その他の包括利益累計額	1,481
投資有価証券	6,433	其他有価証券評価差額金	2,209
その他	932	為替換算調整勘定	△504
貸倒引当金	△224	退職給付に係る調整累計額	△223
資産合計	146,521	非支配株主持分	123
		純資産合計	86,513
		負債純資産合計	146,521

連結損益計算書（2020年4月1日から2020年9月30日まで）

（単位：百万円）

売上高		
完成工事高	57,374	
製品売上高	9,253	
賃貸事業等売上高	3,782	70,411
売上原価		
完成工事原価	51,979	
製品売上原価	7,549	
賃貸事業等売上原価	3,092	62,620
売上総利益		
完成工事総利益	5,394	
製品売上総利益	1,704	
賃貸事業等売上総利益	690	7,790
販売費及び一般管理費		3,885
営業利益		3,904
営業外収益		344
営業外費用		64
経常利益		4,184
特別利益		5
特別損失		135
税金等調整前四半期純利益		4,054
法人税、住民税及び事業税	1,088	
法人税等調整額	268	1,356
四半期純利益		2,697
非支配株主に帰属する四半期純利益		3
親会社株主に帰属する四半期純利益		2,694

業界初、廃PETを有効活用させた「スーパーポリアスコン」で環境に貢献

廃プラスチックが社会問題となっている中で、循環型社会の一翼を担っていくためにも廃PET（ポリエチレンテレフタレート）を舗装に有効活用できないかという思いから、従来の「スーパーポリアスコン」をさらに進化させた製品の開発に取り組みました。

新たな「スーパーポリアスコン」は、花王株式会社のケミカルリサイクル技術と当社の舗装技術を融合させて、廃PETを再利用した製品です。厚さ5cm、100㎡のアスファルト舗装で500mlのペットボトル約1,500本が再利用でき、従来製品と同等の施工性・耐久性があることを青森市内の運送会社や当社的那珂アスコンの試験施工にて確認しております。

一般的なアスファルト舗装に比べて施工性・耐久性の高さが特長の従来の「スーパーポリアスコン」ですが、これからは高耐久性だけでなく、環境に配慮した製品を選びたいお客様のニーズにもお応えすることができます。

舗装業界では初めての製品となり、2021年から販売を予定しております。



▲ 第一貨物株式会社 青森支店での試験施工

九州支店新社屋完成

2020年6月に九州支店新社屋が完成いたしました。新社屋の設計・施工は清水建設株式会社が担当しており鉄骨造3階建てで、事業の効率化を図るため、当社九州支店と子会社2社を集約し新築移転いたしました。

エントランスホールには、当社の壁面緑化システムを設置、駐車場には「レインボーエコブロックBiz」、歩道には「快適歩走」を採用し、「環境と共生するライフサイクル」を通じて社会的価値の高いオフィスを実現することをコンセプトにした設計となっております。



▲ 九州支店新社屋外観

サステナブルな社会づくりに貢献する新ユニフォームに刷新

当社は、2020年9月にユニフォームを一新いたしました。

シンボルマーク・コーポレートカラー等を意識したデザインとし、詳細な仕様は実際に着用する従業員の意見を反映し「使いやすさ」を追求いたしました。

快適性・運動性を考慮したつくりとするため、企画・生産を総合スポーツ用品メーカーであるアシックスジャパン株式会社に依頼することにより、アシックスの持つスポーツ知見を応用し、可動部には伸縮性の高い素材を使用しております。さらに足元には再帰性反射材を使用することで安全性の向上を図りました。素材については、東レ株式会社が開発した原料にサトウキビの廃糖蜜等を含む植物由来のポリエステル繊維を採用し、環境に配慮したサステナブルなユニフォームとなっております。また、ダイバーシティの観点から同デザインの女性用ユニフォームも展開しております。

なお、未使用の旧ユニフォームは、難民や災害被災者に対して衣料品を提供する日本救援衣料センターに寄付いたしました。



▲ 新ユニフォーム

すべての人を健康にする「快適歩走」

「快適歩走」は、衝撃吸収と蹴り出し強さを兼ね備えた、ウォーキングやランニングに適した画期的な走路です。その「快適歩走」のプロモーションビデオが完成いたしました。このビデオでは、開発アドバイザーを務めていただいたプロランニングコーチの金哲彦氏や、青山学院大学陸上競技部監督の原晋氏にご出演いただきました。

「快適歩走」の優れているところを紹介しておりますので、是非ご覧ください。



◀ パンフレット



▶ プロモーションビデオ

「統合報告書2020」の発行

2020年9月に日本道路グループ「統合報告書2020」を発行いたしました。

「統合報告書2020」は当社ホームページからご覧いただけます。

また、冊子をご希望の方はホームページからお申し込みいただけます。

<https://www.nipponroad.co.jp/csr/report>



◀ 統合報告書2020



▶ 当社HP

株式の状況 (2020年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 38,000,000株
- 発行済株式の総数 9,761,618株
- 株主数 4,464名
- 大株主 (上位10位)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
清水建設株式会社	21,834 百株	24.8 %
CGML PB CLIENT ACCOUNT/COLLATERAL	6,551	7.5
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	6,128	7.0
日本道路取引先持株会	4,239	4.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,748	4.3
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,024	2.3
明治安田生命保険相互会社	1,705	1.9
日本道路従業員持株会	1,629	1.9
MSIP CLIENT SECURITIES	1,552	1.8
GOVERNMENT OF NORWAY	1,469	1.7

(注) 出資比率は自己株式 (971,777株) を控除して計算しております。

会社の概要 (2020年9月30日現在)

- 商号 日本道路株式会社
 所在地 東京都港区新橋一丁目6番5号
 電話 (03) 3571-4891 (代表)
- 設立 1929年3月10日
 資本金 122億9,026万円
 従業員数 1,310名
- 主な事業内容
1. 道路建設及び舗装工事
 2. 一般土木工事
 3. 一般建築工事
 4. 環境整備工事
 5. スポーツ・レジャー施設工事
 6. アスファルト合材・乳剤の製造販売
 7. 産業廃棄物の処理並びに再生製品の販売
 8. 建設コンサルタント
 9. 賃貸事業
 10. 不動産取引業務
 11. 建築設計・監理

取締役・監査役

代表取締役社長	久松博三	常勤監査役	下田義昭
代表取締役	清水知己	常勤社外監査役	鈴木恭一
取締役	石井敏行	社外監査役	福田勝美
取締役	曾根豊次	社外監査役	藤野秀美
取締役	伊藤馨		
社外取締役	中里晋一郎		
社外取締役	松本拓生		

執行役員

執行役員社長	久松博三	執行役員	高杉丈之
執行役員副社長	清水知己	執行役員	大林匡
専務執行役員	石井敏行	執行役員	田中秀和
専務執行役員	曾根豊次	執行役員	佐藤裕一
専務執行役員	中神陽一	執行役員	坂上彦太郎
常務執行役員	伊藤馨	執行役員	荒尾慶文
常務執行役員	川村雅一	執行役員	小楠直彦
執行役員	田村治	執行役員	近藤雄一
執行役員	土井昭裕	執行役員	工藤博之
執行役員	田中一光	執行役員	河西俊彦
執行役員	楠田靖紀	執行役員	奥村宏直
執行役員	澁谷博志	執行役員	中村正直

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法 (お知らせ)	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL	https://www.nipponroad.co.jp/

郵便物送付先・電話お問い合わせ先

	証券会社等に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 受付時間 9時～17時(土日祝日を除く)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払*、支払明細発行については、右記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	

※未払配当金の支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。

【株式に関するお手続きのご案内】

株式に関するお手続き（住所変更及び単元未満株式買取請求等）につきましては、証券会社等をご利用の場合は、ご利用の証券会社等へお問い合わせください。

また、特別口座をご利用の場合及び未払配当金につきましては、上記の「電話お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-288-324」にお問い合わせください。



日本道路株式会社

東京都港区新橋一丁目6番5号

ホームページアドレス <https://www.nipponroad.co.jp/>



日本道路グループは、
「Fun to Share宣言」
に参加しています。

